

# いまこそ自民・公明の政治に終止符を—日本共産党はその先頭に立ちます



## しげた初江

12区国政対策委員長

私もがんばります

### 日本共産党の主な約束

- 後期高齢者医療制度の廃止
- 子どもと高齢者の医療費を無料に
- 国の責任で国保料を1人あたり1万円引き下げ、国保証とり上げをやめさせる
- 消費税の増税ストップ、社会保障の財源は、大企業への行き過ぎた減税を見直し、ムダな公共事業と軍事費を見直して生み出すことが可能です

日本共産党は、自民・公明の政治に終止符をうって先頭に立ちつてがんばります。

「後期高齢者医療」でお年寄りを差別し、「国民皆保険」といながら、保険証を取り上げる。それに、消費税の増税—こんなひどい政治はもういけません。  
東京都議選では、自民・公明に厳しい審判がおりました。

## 日本共産党—民主党中心の新しい政権に「是々非々」で臨みます

都議選の結果は、国民が自民・公明に代わる新しい政治を求めていることを示しています。

日本共産党は、きたる総選挙の結果、民主党中心の新しい政権ができれば、一致点で協力できることは大いに協力していきます。

後期高齢者医療制度の廃止法案や障害者自立支援法の改善、子ども医療費の無料化など国民の暮らしに役立つことであれば、民主党と協力して実現めざします。

同時に民主党の政策の基本には、消費税の増税、憲法9条を変えて自衛軍の創設、自衛隊の海外派遣など、自民党と変わらない危険な内容が含まれています。

日本共産党は、日本がこうした危険な方向にすすまないよう、新政権に全力を尽くして働きかけ、悪政の「防波堤」の役割を果たします。

日本共産党がこうした立場に立てるのは、アメリカや大企業に遠慮なくモノがいえる党だからです。



比例代表は「日本共産党」と政党名で

※参議院比例とちがい、  
候補者名で書くと  
無効になります

小選挙区は  
候補者名で投票します



衆議院  
【制度解説】

大東民報

2009年8月 日本共産党大東市委員会  
NO.1801 大東市赤井1-1-5 (871)3810

ご意見や御要望をお寄せ下さい

# いまの政治—ここが問題!

## 保育・福祉・医療が危ない!

現在、保育や福祉・医療にかかる経費は政府の一般会計で賄われています。自民党は今後、これらを別立ての会計にして、財源は消費税だけで賄うことを検討しています。

そうなれば、国民が社会保障の水準を上げたいと願えば、消費税の増税を受け入れざるを得なくなります。こんな矛盾に満ちたやり方は許せません。



## 医療費の自己負担は国際的に異常

医療費の窓口での支払いは、西欧諸国では、ほとんど無料です。日本のように3割負担は異常というほか、ありません。



## 争点は消費税の増税に頼るかどうか

自民党は「3年後に消費税の税率を上げる」といい、民主党は「4年間は上げない」というものの、その後の保証はありません。自民も民主も、社会保障の財源を消費税の増税に求める点では、同じ立場です。



## 75歳以上のお年寄りを差別する後期高齢者医療保険制度

かつて革新自治体では老人医療無料制度が広がり、政府もついに全国実施。ところが、自民党はお年寄りに「医療費がかかりすぎる」と難癖をつけ、有料化に道を開き、今では3割負担に。



## 大企業から政治献金を受け取らない党だから「政治とカネ」の腐敗を徹底的に追及できます

日本共産党は「企業献金」も「政党助成金」も受け取っていません。だから堂々と政治家とカネの問題を鋭く追及できるのです。

小泉内閣以来の10年で、国民生活はずいぶん切りはじめられ、我慢を強いられてきました。そうしたなかでも、一貫して「くらし・福祉・教育を守れ」と主張してきたのが日本共産党です。日本共産党を大きくすれば、暮らしを守る力が大きくなります。

一貫した暮らしの守り手—日本共産党を大きく